

出会いイベントの開催における感染防止対策の基準（チェックリスト）

以下の感染防止対策を徹底していただきますようお願いします。

【基本的な対策】

《感染の疑いがある者の入場制限》

- 入場時等に検温を実施し、発熱等の症状のある方の入場を制限する。
- 発熱等の症状のため入場を制限した場合の払い戻し措置等を規定しておく。

《感染者との接触確認対策の徹底》

- 開催前に、参加者に接触確認アプリ「COCOA」のインストールを呼びかける。
(アプリのQRコードを入口に掲示すること等)
- 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意した上で、参加者の連絡先等の把握を徹底する。

《「新しい生活様式」に基づく感染防止策の徹底》

- 参加者及びスタッフのマスク着用を徹底する（熱中症等の対策が必要な場合を除く）。
マスクを持参していない者がいた場合は、主催者側でマスクを配布し、着用率 100%を担保する。
- 参加者及びスタッフのこまめな手洗い・手指消毒などを徹底する。
- できるだけ対面ではなく横並びに座るようにする。人と人が対面する場所は、パーティションやビニールカーテン等を設置する。

《三密環境の回避》

- 入退場時、休憩時間や待合場所等を含め、いわゆる三密（密集、密接、密閉）の環境を作らないよう徹底する。（入場口、トイレ等の密集の回避）
- 受付及び会場内では、人と人との距離（できるだけ1 m）を確保する。
- 入退場時の制限や誘導を行い、人と人との距離（できるだけ1 m）を確保する。
- 施設の常時換気を徹底する [※屋内の場合]。
- スタッフ等の休憩スペース、更衣室、控室等についても、三密とならないよう徹底する。

《施設・設備面における感染防止策の徹底》

- 手指消毒設備を設置する（出入口、受付、会場内、スタッフルーム等）。
- 施設の共用部分(トイレ、テーブル等)を定期的（概ね1時間ごと）に消毒する。
- トイレではハンドドライヤー・共通タオルは控える。
- マイクは、使用の都度、消毒又は交換を行う。

《業種別ガイドライン等に則した感染防止策の徹底》

- 上記のほか、主催者及び施設事業者が属する業種における感染拡大防止のための業種別ガイドライン等に則した感染防止策を徹底する。

(次ページに続く)

【開催規模の目安】

- 屋内であれば、収容定員の半分程度を目安とした参加人数、屋外であれば、人と人の距離を十分に確保する。

【飲食等を伴う場合の対策】

《飲食物提供時における感染防止策の徹底》

- 大皿は避けて、料理は個々に提供する、従業員等が取り分けるなど工夫する。
- ビュッフェ方式の場合は、料理を小皿に盛って提供する、従業員等が取り分ける、料理を蓋等でカバーする、頻繁にトング等を交換するなど工夫する。
- 料理やドリンクの受け渡しは、手渡しではなくトレイを使用する。

《感染防止のための参加者への呼びかけ》

- 参加者同士のお酌は避けるよう呼びかける。
- 受付及び会場内に「食事中以外はマスクの着用をお願いします」旨掲示する。

《配席計画時における感染防止策の徹底》

- 飲食用に感染防止策を行ったエリア以外での飲食を制限する。
- テーブルとテーブルの間の距離、一つのテーブルに配置する人数、配置の仕方などについて、飛沫感染が予防できるよう工夫する。

【その他対策】

上記以外で、独自で対策をされる場合は、その内容をご記入ください。

以上の項目を守り、出会いイベントを行います。

団体番号（ ） 団体名 _____ 開催年月日 ____年__月__日